

定例記者会見市長挨拶

令和6年2月20日(火)午後3時
庁議室

記者の皆様には、お忙しいところ定例記者会見にご出席いただき、誠にありがとうございます。また、日ごろから市政に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

はじめに、1月1日に最大震度 7 の令和6年能登半島地震が発生しました。お亡くなりになられた方々のご冥福と、被災された全ての方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、本市といたしましては、被災地へ職員を派遣するなど、しっかりと支援をしてまいりたいと考えております。

さて、本年3月31日には、昭和29年に本市が誕生してから70周年の節目を迎えます。市制施行 70 周年記念事業につきましては、これまでに、市内の山車や屋台が一堂に会する「成田 山車まつり」の10年ぶりの開催や、市内在住の高校生を対象にしたアメリカの航空機メーカー「ボーイング社」の工場を視察するツアーの実施についてお伝えしてきました。

このほかにも、記念ロゴマークを施した航空機の就航と、その初フライトのお見送り、小学校高学年の児童を対象とした奄美大島の大自然などを体験するツアー、JR 成田駅前でのイルミネーションの点灯など、さまざまな催しの準備を進めております。

さらには、誘致の提案を行ってまいりました、藤井聡太 八冠の初の防衛戦となる「第 82 期 将棋名人戦」の開催も決定し、4月23日、24日に成田山新勝寺 光輪閣で行われます。

なお、記念事業の詳細につきましては、この後、「企画政策部長」よりご説明いたします。

また、令和6年度の予算の編成につきましては、総合計画「NARITA 未来プラン」に^{かか}掲げた「住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち なりた」の実現に向け、各種^{しさく}施策に積極的に取り組むことにより、一般会計では対前年度比0.9パーセント増の653億円、特別会計および地方公営企業会計を加えた全体予算においても2.5パーセント増の約1千1億円で、ともに過去最大規模の予算を編成いたしました。

さらに、本年4月からは、新たに国土交通省から都市基盤整備事業に精通した副市長を迎え、新たなまちづくりの一層の促進を図ってまいります。

3月議会に提案を予定しております議案の詳細につきましては、「総務部長」並びに「財政部長」よりご説明いたしますので、よろしくお願いいたします。

以上、本日の定例記者会見にあたっての挨拶とさせていただきます。